

山手地区地域福祉活動計画

心ふれあう 山手地区

～人にやさしく みんなで楽しく～



山手地区福祉対策推進協議会
佐世保市・佐世保市社会福祉協議会

【1】山手地区地域福祉活動計画策定委員会

山手地区の地域福祉活動計画を策定するにあたり、山手地区福祉対策推進協議会の構成員を中心とした「策定委員会」をつくり、「地域福祉“お茶の間トーク”（P7～P8参照）」で出された意見の整理や、計画の原稿作成等を行いました。



（策定委員）

小林 直子	大石 隆彦
松尾 宏之	松本 照龍
山田 友昭	來山 優彦
佐藤 文子	柘植須美江
石田由美子	中村 文彦
太田 秋人	篠原みゆき
村上ともこ	百津 真人
森山 龍介	西川 安政
山口 泰雄	坂口 節美
樋渡 尚子	

（順不同・敬称略）



山手を想い、山手のために考えました！ ぜひ読んで、一緒に参加してください！

山手地区福祉対策推進協議会 会長 小林 直子
（山手地区地域福祉活動計画策定委員長）



烏帽子岳のふもとにある山手地区には、8ヶ町11の公民館・自治会・町内会があり、約2,600世帯が生活しています。自然豊かな中にも中学校1校、小学校1校、保育園2ヶ所があるなどいろいろな施設が多い地区です。

最近では社会情勢、経済の変化が続いており事件や事故または火災などの災害も増えています。また、少子高齢化が急速に進行している中、ひとり暮らしの高齢者や、高齢者のみの世帯も増加傾向にあります。そこで地域をあげて「心豊かに暮らせるよう」地域づくりに取り組むきっかけづくりとして、平成20年2月・3月に住民座談会「地域福祉“お茶の間トーク”」が開催されました。山手小学校・花園中学校の先生はじめ児童・生徒さん達も参加し、和やかに楽しみながら地域の「よかところ」「気になるところ」を自由に出し合う中で地域の状況や課題が多く見え、人と人とのコミュニケーションが一層できたと思います。

このお茶の間トークで考えた地域の問題に対して、できることから取り組むことは、地域防災、防犯、高齢者、児童問題、見守りなど住民の身近な困りごとの解決につながります。地域の団体や住民の協力を得ながら、さらに連携を深め地域福祉を推進していきますので、住みよいまちづくりのためにご協力を賜りますようお願いいたします。

【2】地域福祉活動計画の概要

住みなれた地域で、これからも安心して暮らしたい！

これは誰もが願っていることです。

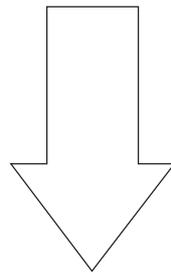


いま、地域では…

高齢者の見守り、子どもの安全、ごみ問題、町内会活動…など行政のサービスだけでは解決することが難しい、さまざまな問題があります。

むかしは…

「向こう三軒両隣」という近所の助け合いのなかで解決できていたかもしれません。



どうすれば解決できる？



「地域の中で問題となっていること・困っていること」などを、『**地域のみんなの問題**』と考え、その解決について『**地域みんなで考え、取り組む**』ことが必要です。



地域福祉の考え方

◎この地域福祉の考え方を進めていくきっかけとして、「地域福祉“お茶の間トーク”」を行い、皆さんの住んでいる地域のことについて話し合いました。

P7～P8に掲載しています。

◎話し合った内容をもとに、さらに住みよい「山手」のまちをつくるために作成したのが、この山手地区地域福祉活動計画

心ふれあう 山手地区

です。

～人にやさしく みんなで楽しく～

これからも、みんなで協力して、安心して暮らせる地域をつくりましょう！

※この活動計画は、市内31地区でそれぞれ作成され、それをもとに、市全体の「地域福祉計画」が策定されます。

【3】山手地区ってこんなまちです

（山手地区の紹介）

佐世保市のシンボルとして、市歌に校歌にと折り込まれてきた烏帽子岳。眼下には佐世保湾や市街地を一望できる絶景が広がり、緑豊かな山肌の四季の彩りは、人々の心を包み込みます。この烏帽子岳から南側のふもとにかけて、山手地区の8町が広がっています。高台には烏帽子町、田代町、山手町、東には折橋町、松山町、西には名切町、花園町、熊野町がそれぞれ位置し、地区内の住民は昔から仲良く歴史を重ねてきました。

文明が川とともに生まれ、発展したように、山手地区も烏帽子の豊かな水とともに時代を歩んできました。その水が流れる折橋川と名切川の流域には、100年ほど前までは田畑も広がっていました。

明治19年（1886年）に佐世保に軍港が設置されると、全国から多くの人が集まり、山手地区も、住宅地、商業地、娯楽地として繁栄しました。戦後に祇園町、熊野町の一部となった太田町は、現在の四ヶ町と肩を並べる繁華街を形成していました。

花園町、熊野町の名切通り沿いの土地は、戦後米軍の住宅地として接收されていましたが、返還後に、市民会館、児童文化館、武道館、ふれあいセンターが建設されるなど、現在では、福祉・文化・スポーツの拠点として、また憩いの場として多くの市民が訪れています。

また、烏帽子岳の山頂付近には、100年の森構想実行委員会の方々や市民の手によって苗木が植樹され、地球温暖化防止の一環を担っています。折橋谷には聖和女子学院があり、北佐世保駅の周辺で交通の便にも恵まれています。

環境に恵まれたこの地区は、人に優しく大変住みやすい地区です。

※山手地区と呼ばれる範囲は・・・

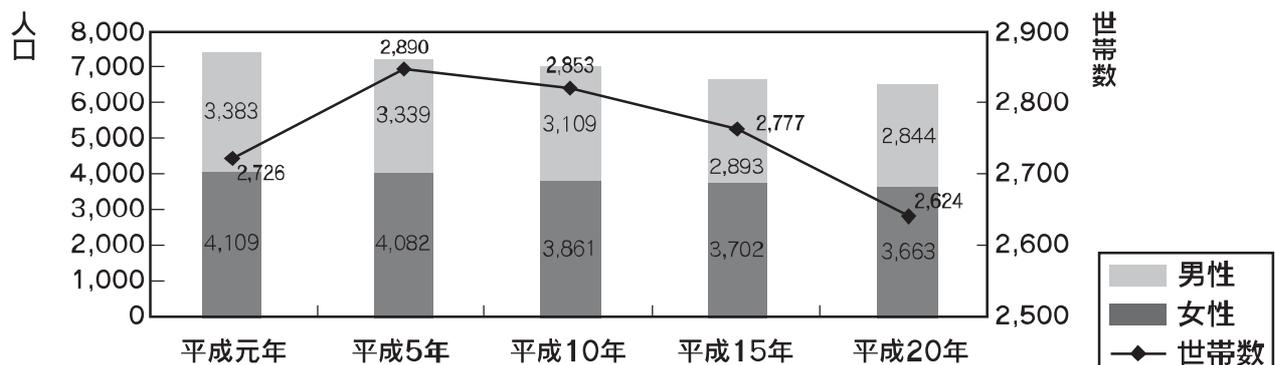
花園町、熊野町、田代町、烏帽子町、山手町、名切町、折橋町1組、折橋町2組、折橋町3組、折橋町4組、松山町

〔佐世保市における山手地区の位置〕



（山手地区の人口推移）

※いずれも10月1日現在の統計資料



(山手地区“わがまち自慢”)

山手地区には“自慢”がいっぱい！その一部を紹介します。

田代町・烏帽子町

田代町・烏帽子町は烏帽子岳を望む今も昔と変わらない自然豊かな町です。

烏帽子岳には、研修宿泊施設やキャンプ場、バーベキュー場などを備えた「青少年の天地」や、各種遊戯施設を備えた「えぼし岳高原リゾートスポーツの里」などがあり、県内外から多くの人を訪れます。

田代町には、140年以上の歴史を持つ、石造りの「六柱神社」があります。風化は進んでいるものの、今もなお、昔と変わらない趣のある神社です。毎年4月と10月には、ここでお祭りをして、町内の活性化を図っています。

松山町 ～松山公園～

町内の一番高い場所にある松山公園は、平成15年4月1日に5054㎡（約1800坪）の敷地につくられました。終戦前は旧陸軍墓地の予定地だった場所にできたこの公園には、子ども向けブランコなどの遊具の他に、水洗トイレも完備されていて、子どもたちの遊び場として親しまれています。

また、この公園を少し下がった所からは、佐世保湾が一望でき、花火シーズンには人気のスポットになっています。

折橋町

折橋町には1組から4組までの町内会があり、それぞれに独立して公民館活動をしています。

年1回、4組合同で行われるレクリエーション大会には、毎年、200～300名が参加し、グラウンドゴルフやソフトバレーなどの大人向けの種目のほかに、輪投げや風船割りといった子どもが参加できる種目も行われます。参加者全員が輪になって昼食をとり、『折橋音頭』を踊った後に大抽選会を行うなど、みんなで和気あいあいと1日を過ごします。

大きな町内ですが、こうした場でのコミュニケーションを通じて、たくさんの人と触れ合うことができます。

山手町 ～山手っ子通学合宿～

平成20年で4回目となった「山手っ子通学合宿」では、山手町公民館に子どもたちがみんなで泊まり、食事の準備、掃除、洗濯などを共同で行いながら4日間を楽しく過ごしています。

町内の方々のご支援の下、親元を離れ、ルールを守りながら過ごす集団生活の中で、普段とは違った雰囲気を感じ、子どもたちにとって充実感のある貴重な思い出となっています。また、「もらい風呂」や「手伝い」など、元気な子どもたちが町内の方と交流することで、町内が活性化される行事にもなりつつあります。

熊野町

三方を緑の木々に囲まれ、小鳥のさえずりで目を覚ます熊野町は、春には桜を、秋には名切通りの紅葉を愛でることができる風光明媚な町です。空襲により焦土となるまでは商店街もあり、大変賑わっていました。現在、町内には、武道館・交通公園・児童文化館等の施設があります。

町内の中央には、大正9年に開山された成田山不動院があり、境内には名工筒井富士登氏作の西国三十三ヶ所の磨崖佛や隧道式の奥の院があります。その他にも四国八十八ヶ所・不道明王三十六童子や、八大童子・十三佛などが祀られています。



【4】山手地区を支える団体

◎山手地区町内連絡協議会

山手地区内11の町内会（公民館・自治会）の連絡調整機関として平成17年2月に結成され、町内相互の連絡、協調、親睦を図りながら、活力ある明るい地域づくりに努めています。

行政や学校などと連携しながら、地区住民の利益向上と、心のふれあう教育・文化及び福祉の充実に向けて、取り組んでいます。



◎民生委員児童委員協議会

民生委員児童委員協議会の活動の中でも、児童部会では、小・中学校との連携を大切にしながら、地域の気になる子ども達を支援するよう努力しています。

放課後教室、健全育成、町内の子ども会の行事などへの参加は、子ども達のお世話をするというよりも、自分達の楽しみになっています。また、校区内の危険箇所・ストップマークの点検や貼り替えは、PTA・地域・子ども達、そして児童部会が共同で行う活動として大切に続けています。



◎名切町老友会～名切町老友会は不滅です～

毎月5日の朝10時から名切町老友会の月例会です。仕出し弁当とお茶で食事をしながら、政治、経済、スポーツの話題から出身地の風景の話まで、会員の会話が弾んでいます。

しかし、欠席のメンバーがいると、心配になります。「あの人はどがんしたと？」と真剣に隣人を心配し、心を痛め、世話を焼いてしまいます。こんなメンバーがいる限り、名切町は心豊かに暮らせる町として胸を張れます。



◎山手小学校PTA

山手小学校は、昭和14年4月に開校し、平成20年で創立70周年を迎えました。PTAは、これまで先輩方が築かれた伝統を受け継ぎ、地域の皆様のご協力をいただきながら活動しています。

全体行事のクリーンアップ大作戦やチャレンジランキング大会、学年行事、専門部会など、親と子どもがともに活動しながら成長するための魅力と活力ある活動を推進しています。



◎花園中学校PTA

創立51年目を迎え新たな一歩を踏み出した花園中学校PTAでは、地域の皆様のご協力をいただきながら、家庭と学校と社会における生徒の健全な成長を目指して、親子で一緒にできることを中心に活動しています。

今年度は、名切通りを中心にした「親子クリーン作戦」、名前と同じように“花いっぱい”の学校に”との願いを込めた「親子花植え大会」、親子で食育について考える講演会など、各部会において様々な行事を企画し、生徒の活動を支援しています。



【5】山手地区福祉対策推進協議会の紹介

どのような団体？

福祉対策推進協議会（略称：福対協）は、地域住民の身近な困りごとを把握し、その解決に向けて住民参加による活動に取り組み、より住みやすい地域づくりを進めている組織です。

山手地区福対協は、昭和53年に設立され、地域住民の皆さんと一緒にさまざまな活動に取り組んでいます。

どのような人たちがメンバー？

民生委員児童委員協議会、町内連絡協議会、婦人部、老人クラブ、PTA、小・中学校など、幅広いメンバーで構成されています。

主な活動は？

福対協では、地域が抱えている福祉問題や住民のニーズにあった活動に取り組んでいます。ここでは、主なものを紹介いたします。

ふれあいネットワーク

ひとり暮らしの高齢者の方などが、地域で安心して暮らせるように、隣近所の方をはじめとした地域住民が中心となり、安否確認や話し相手などのために定期的に訪問しています。

福対協高齢者福祉部会

子どもからお年寄りまで、心豊かに安全で安心して暮らせるまちづくりのために、地域住民による声かけや見守りなどの自主的な活動を通して、防犯・防災及び事故防止に努めています。また、徘徊者の搜索・保護のためのネットワークづくりを展開しています。



福対協厚生部会（山手地区ふれあいいいきき祭）

2年間のモデル地区の指定を受け、平成17年度から始まったふれあいいいききサロン事業では、閉じこもりがちな高齢者の方などが気軽に出掛けて仲間づくりを行い、地域でいきいき暮らせることを目指して活動しています。指定期間が終了した平成19年度からは「ふれあいいいきき祭」を開催しており、平成21年3月1日の第2回には、カラオケ、踊り、詩吟などの11団体が出演しました。

この行事を通じて、地域の皆様が仲間の輪を広げ、安心して暮らせるまちづくりにつながることを目指しています。



これからは、地域の様々な団体が共に連携を深め、一緒に活動していくことでさらに充実した活動につながるのではないのでしょうか。

地域で活動されている団体の情報がありましたら、ぜひお知らせ下さい。

【6】山手地区「地域福祉“お茶の間トーク”」

“お茶の間トーク”ってなに？

もっと住みやすい山手のまちにするために、地域の皆さんや山手小学校・花園中学校に通う子どもたちが、2回にわたっていろいろなことを話し合ったのが“お茶の間トーク”です。

参加者の皆さんがグループに分かれて、模造紙や付せん紙を使いながら、誰でも平等・自由に意見を出し合う「ワークショップ」という方法で行われました。

クイズやゲームなどを交えて楽しみながら、大人も子どもも一緒に、まちの中の問題やその解決方法を考えることで、参加者の皆さんの交流にもなりました。

第1回

テーマ：地域のことを見つめ直そう！

～ 地域について考えるきっかけづくり ～

日 程：平成20年2月23日（土）

内 容：●お茶の間クイズ

●地域マップづくり

●地域の“よかところ”・“気になるところ”探し



まずは山手地区にちなんだクイズや、大きな地区の中から学校や施設を探すマップづくりに、グループごとに協力して取り組み、コミュニケーションを深めました。

緊張もほぐれたところで、参加者それぞれが思う山手地区の“よかところ”と“気になるところ”を出し合いました。

参加した皆さんにとっては、お互いに同じ悩みを持っていたり、知らなかったことを再発見するいい機会になったようです。

※下のような意見が多く出されました。



【よかところ】

- 名切公園や中央公園の美しさ
- 交通機関が充実している
- 町内活動が活発で行事にも参加してくれる

【気になるところ】

- 坂や段差が多いのでお年寄りなど大変
- 犬、猫のふんが多い
- 街灯が少ないので夜道が危険

\\ 皆さんも山手地区“お茶の間クイズ”に挑戦してみましよう! //

問1 花園中学校の平成20年度の体育大会のスローガンは「○・全力疾走」。○は何でしょうか？

- ① 心 ② 絆 ③ 愛

問2 児童文化館では、毎年プラネタリウムのキャラクターを募集しています。平成19年度は、プラネタリウムの冬の番組「太陽系一周ツアー」に登場する宇宙人キャラクターを募集し、443点の応募がありました。さて、その中から選考されたのは、何作品だったでしょうか？

- ① 3作品 ② 9作品 ③ 15作品

問3 目が見えない人や弱視の人に対するバリアフリーとして、横断歩道が青信号の時に、音で誘導するものがありますが、島瀬町の交差点を山手地区からアーケード街へと国道を横断する時に流れる音は何でしょうか？

- ① とおりゃんせ ② ピヨピヨ ③ カッコー

※答えはP8の下にあります。

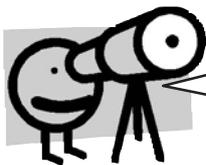


第2回

テーマ：地域みんなにできることを探そう！
～ 小さなことでも地域のために～

日程：平成20年3月8日（土）

内容：●グループ対抗発想ゲーム
●気になり具合診断
●みんなにできることを探そう



第2回も、まずはゲームなどで交流した後、前回出された“気になるところ”の中から、皆さんの意識が高い問題を選びました。
さらに、その“気になるところ”を解決するために、「地域みんなにできることはないのか」が話し合われました。
グループごとにいろいろな世代の方から、自由に、そして熱心に意見が出されていました。

※出された意見の中からいくつかご紹介します。

【問題】

ごみの分別の仕方が
悪い人がいる



【“みんなにできること”の意見】

- 分別方法をごみステーションに掲示し、意識の向上を図りましょう
- 月1回の町内清掃で意識啓発を図りましょう

参加した皆さんの感想から

- ◎いろいろな世代の人たちと話し合いながら、地域のことについて考えることができた。様々な視点があることに気づいた。
- ◎いろいろなアイデアが出されて、地域の力を高めるきっかけになった。この会を通して前進していければいいと思う。

“お茶の間トーク”のねらいはこういうところにもあります。



まずは、山手地区の皆さん一人ひとりが、地域を良くしたいという気持ちを持ち、“できること”を考え取り組むことが大切です。

この“お茶の間トーク”での意見を基に、福対協が中心となってまとめた、次のページからの**“みんなの力でできること”**をぜひ実行していきましょう！



みんなでつくろう！ みんなの山手！

みんな気になってます…。

みんなの力でこんな ことができるよ！

こんな地域を目指そう！！

快適な環境づくり

ごみの分別の仕方が悪い人がいる

だからみんな

- 分別方法をごみステーションに掲示し、意識の向上を図りましょう
- 分別の必要性を理解してもらうよう、常に広報しましょう(家庭・職場・学校・地域など)
- 月1回の町内清掃で意識啓発を図りましょう

犬・猫の飼い方、のら猫が多い

- ☆飼い主は責任を持ってふんを処理しましょう
- ☆のら猫などにえさを与えないようにしましょう
- マナー向上の看板を設置し、注意を促しましょう
- 猫の避妊手術をしましょう
- 飼い主のマナーの徹底を図りましょう(最後まで責任を持って飼う)

カラスがごみを荒らす

- 収集所にネットを張るよう徹底を図りましょう
- 掲示板で注意を呼びかけましょう
- カラス対策のため金網かごの置き場をつくりましょう

川がきたない

- ☆ごみを捨てないよう一人ひとりが心がけましょう
- ☆一人ひとりが生活排水について考えましょう

いのししの害が多くなっている

- ☆家の周囲に食べ物を置かないようにしましょう
- 目撃情報を共有しましょう

そして…こんな地域を目指しましょう！！

**マナーアップで
住みよい暮らし**

安全・安心な暮らし

交通量が多く、スピードを出す車も多いので危ない

で取り組み

- ☆時間に余裕を持って行動しましょう
- 実際に事故にあった人の話を聞き、人に迷惑をかけるという意識を持ちましょう

信号のない横断歩道を渡るのが危ない

- ☆家庭で交通ルールについて話をするようにしましょう
- ☆できるだけ信号のある横断歩道を渡りましょう
- 命を大事にするよう意識づけをしましょう
- 危険箇所をチェックし、安全意識を高めましょう

街灯が少ないので夜道が危険

- ☆懐中電灯を携帯しましょう
- ☆散歩する時は、目立つ服装で歩くようにしましょう
- 街灯を増設するよう努力しましょう
- 各家庭に門灯などの点灯協力を求めましょう
- 運転する時は、徐行したりハイビームを使うなど事故を避ける工夫をしましょう

空き家が増えている

- 空き家マップをつくりましょう

**安全・安心
たすきでつなぐ
世代愛**

暮らしの
利便性

坂や階段が多いので、足の不自由な人や
お年寄りは大変

ましょう

- ☆健康のための運動と考えましょう
- 階段、坂道、危険な場所を調査しましょう

坂道や階段が多いので買い物が大変

- 路上駐車を見かけたら、110番または駐車指導員に連絡しましょう

安全なまちづくり

コミュニケーション

町内会役員のなり手がない

よう

- 魅力ある町内会づくりに努めましょう
- 町の再編成(役職・定数の見直し)を検討しましょう

町内会費を払わず、行事にも参加しない
人が多い

- 積極的な声かけをして、加入を勧めましょう
- 町内会のメリットを説明し、説得しましょう

住民の話し合いの場が少なく、意見も
出にくい

- 人付き合いを大切に、話し合う機会をつくりましょう

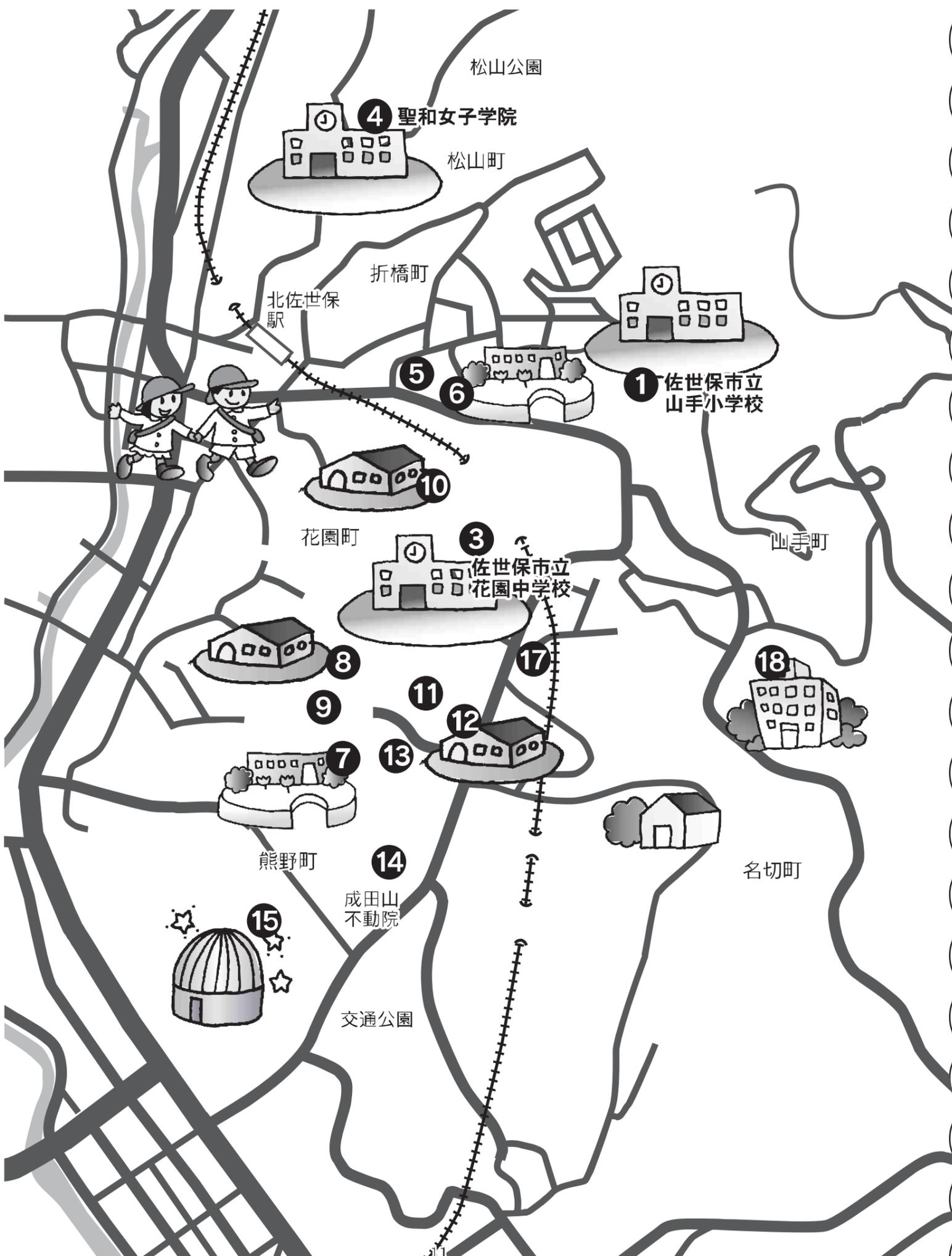
住民のつながりが弱く、声かけやあい
さつもなし

- ☆「あいさつ」は自分からするようしましょう
- 地域(町内会)活動に参加してもらえるよう機会をつくりましょう

**あいさつ 声かけ
わがまち 山手**

※「みんなの力でこんなことができるよ！」の欄に書いてある☆印がついたものは、「地域の一人ひとりに心がけてほしいこと」です。

わたしたちのまち“山手”



No.	名称	電話番号
1	佐世保市立山手小学校	24-7444
2	佐世保市立山手小学校烏帽子分校	25-5640
3	佐世保市立花園中学校	24-8686
4	聖和女子学院	22-7380
5	佐世保美容専門学校	22-7041
6	天竜保育園	23-0832
7	アトム保育園	25-0415
8	介護老人保健施設サクラ	23-1802
9	ケアハウス和楽園	24-1861
10	特別養護老人ホーム花ぞ野	29-3001
11	老人福祉センターやすらぎ荘	22-9257
12	市民会館	23-0267
13	ふれあいセンター	23-3900
14	県立武道館	22-2194
15	児童文化館	23-1517
16	長崎県立佐世保青少年の天地	23-9616
17	佐世保花園郵便局	22-2911
18	耀光リハビリテーション病院	25-3210

【7】ごあいさつ

佐世保市長 朝長 則男

これからの社会においては、私たち行政のサービスに加えて、住み慣れた地域の中で市民一人ひとりが互いに支え合う「地域福祉」を進めることが大切です。

この地域福祉活動計画は、それぞれの実状に合った地域福祉を進めるために、地域の皆さんが主体となって策定されたものです。その内容には、住民座談会「地域福祉“お茶の間トーク”」などを通じた、地域の皆さんの意見が色濃く反映されています。

この冊子を通じて、ご自分が住んでいる地域についての理解をさらに深め、今後取り組むべき内容を共有していただくことで、より良い地域づくりが進んでいくことを期待しております。

行政としましても、地域の皆さんによる取り組みへのサポートを行いながら、地域の皆さんと一体となって地域福祉の実現に努めてまいります。

終わりに、この計画を策定するにあたりご協力いただきました福祉対策推進協議会をはじめ関係者の皆さまに、心からお礼を申し上げます。

佐世保市社会福祉協議会 会長 大淵 久美

この度、ここ山手地区において、山手地区地域福祉活動計画『心ふれあう 山手地区～人にやさしく みんなで楽しく～』が策定されましたことに、心からお慶び申し上げます。

この計画は、地域の様々な生活課題を解決するために、地域の皆さんにできることはないかを考えていただいた「地域福祉“お茶の間トーク”」での意見に加え、まちの歴史や自慢など地域性豊かな内容で構成されています。

私たち佐世保市社会福祉協議会にとっても大変意義のある計画であり、地域の中で支え合い、安心して暮らせるまちづくりに向けた皆さんの活動を支援させていただくと共に、職員自らも皆さんと一緒に取り組む、地域福祉推進の担い手である社会福祉協議会の役割を果たさなければならないと感じております。

最後になりましたが、計画策定にあたりまして、多大なご尽力をいただきました山手地区福祉対策推進協議会をはじめ、地域の皆様に対しまして、厚くお礼を申し上げます。



社会福祉法人 幼老育成会
介護老人保健施設

サクラ

TEL0956(23)1802 FAX0956(23)8290

〒857-0028 佐世保市八幡町1-2

通所リハ・ショートステイ 訪問介護
居宅支援・配食 小規模多機能ホーム
グループホーム 夜間対応型訪問介護

2008年7月開校!!

させぼコミュニティカレッジ



〒857-0052 佐世保市松浦町5番24号
IBA専門学校させぼ公務員オブビジネス内
TEL 0956-23-5110(代)
URL <http://www.iba.ac.jp/cc/>

3名様より平日だけのお得なプラン

選べる料理

チャイナパーティ

¥2,000 ポッキリ

詳しくはお電話でお問い合わせ下さい



中国名菜
天津包子館
TENSHPAOZUKAN

佐世保市上京町3-4
TEL(0956)23-1111(代)
<http://www.tenshinpaouz.jp>

季節の味処 しぐれ茶屋

新鮮な素材と四季を彩る心づくしの味に
しぐれ茶屋はかたくなにこだわります

営業時間：午後5時～オーダーストップ午後11時

佐世保市下京町7-8 ☎(0956)25-1194

<http://www.shigurejaya.jp>

くわ焼の店

たこ政

TAKOMASA



佐世保市上京町4-16
☎0956(24)8631



ONE STOP SERVICE

あらゆる情報の発信にワンストップで提案致します

(有)近代印刷

〒857-1162 長崎県佐世保市御本町1-19
TEL 0956-33-3939 ☎0956-33-3962
e-mail kinpla@mocha.ocn.ne.jp

COSMETICS HOUSE TERUYA

MESSAGE FOR YOU
TERUYA では
あなたのキレイを
ワンランクアップします。

下京町店…下京町7-24 TEL23-1533
大宮店…稲荷町13-3 TEL31-1261
天神店…天神町3-9-37 TEL31-3343



POR TER



バッグショップ 多ヶ下

〒857-0871 佐世保市本島町4-22
TEL 0956-22-8569



発行 | 平成21年3月
 企画・編集 | 佐世保市保健福祉部総務企画課 ☎0956-24-1111
 佐世保市社会福祉協議会 ☎0956-23-3174
 デザイン・印刷 | 有限会社 近代印刷

回復期リハビリテーション病棟 167床

<http://www.hakujuyikai.or.jp/yohkoh/>

【主な対象疾患】
 脳出血・脳梗塞・脊椎・大腿骨の骨折や手術後、肺炎後の廃用症候群等

回復期リハビリテーション病棟とは、発症後または手術後早期（2ヶ月以内）にリハビリテーションを開始する病棟です。

医療法人自十字会 **燿光リハビリテーション病院**

全330床

〒857-0022 佐世保市山手町855-1 TEL.25-3210

(財)日本医療機能評価機構 認定病院

結婚式・衣裳・ご葬儀の事はメモリードにおまかせ下さい。

GRAND BELLS SASEBO

Tiara ブライダルコスチューム ティアラ

メモリード 佐世保中央斎場

メモリード 佐世保典礼会館

早岐 メモリードホール

日野 メモリードホール

株式会社 **メモリード** 佐世保支店

☎0956-22-1117 ☎657-0059 佐世保市元町1-15

おかげさまで40th

リニューアルオープン

40周年イベント開催中!!

LUCKY BOWL

佐世保市常盤町5-3

☎0956-24-6666

山霧が育む
 世知原高原銘茶

生産(有)前田製茶

〒859-6408 佐世保市世知原町東139-3
 TEL 0956-78-2627
 FAX 0956-78-2259

平成8年 農林水産大臣賞 長崎県茶品評会
 平成9年 農林水産大臣賞 九州茶品評会
 平成9年 天皇杯受賞 農林水産省茶業・地域特産部門
 平成9年 県民特別功労賞 長崎県茶品評会
 平成10年 農林水産大臣賞 長崎県茶品評会
 平成12年 農林水産大臣賞 長崎県茶品評会
 平成16年 農林水産大臣賞 長崎県茶品評会
 平成17年 農林水産大臣賞 全国茶品評会
 平成17年 農林水産大臣賞 長崎県茶品評会
 平成18年 農林水産大臣賞 長崎県茶品評会
 平成18年 知事賞 トップファーマー特産部門
 平成20年 知事賞